

企業紹介

情報システムと物流システムを融合し、
迅速かつ正確で多彩な物流機能を提供する

RK TRUCKS

株式会社 アール・ケイ・トラック
新潟物流センター

代表取締役社長 柴嶺 哲
〒954-0124 長岡市中之島流通団地
TEL 0258-66-1580 FAX 0258-61-2108
http://www.rk-trucks.com/

業 種：物流加工業
資本金：3,000万円
取扱品目：衣料、雑貨他

株式会社アール・ケイ・トラックは「無印良品」のブランド名で事業展開する良品計画の関連会社。「無印良品」の物流事業が主体であるが、衣料品メーカーの物流業務を請け負うなど外販にも注力している。多品種・少量出荷に効率よく対応し、物流費削減をサポートする。

「無印良品」の商品を全国350の店舗向けに仕分けし出荷

同社は良品計画の子会社として1993年3月に設立された。社名のR・Kは良品計画の頭文字から、トラックは貨物自動車のトラックではなく、陸上のトラック競技のようにモノを循環させ、流通させていく意味からつけられた。その名の通り、運送業ではなく、入荷から加工、保管、出荷までの一連の物流加工業を主業務としている。

新潟物流センターでは、無印良品で扱う衣料品すべてと生活雑貨の一部を集約し、日々全国350の店舗別仕分けを行い、良品計画の全国4か所の配送センターに出荷する。高価なマテハン機器（物流専用機械類）を導入するのではなく、人手をメインとした単純なハンディ情報端末を使用することで、曜日や時季による出荷量の増減に対応。日々約3万から20万枚まで変動する出荷を効率よく行っている。他にも入荷から出荷の間に加工作業を付帯できることも当社の特色の一つだ。下げ札付や値替え等の作業から製品検品まで荷主のニーズに応じて多種多様な作業を行う。

また、無印良品のネット通販業務も同センターで請け負っており、インターネットで注文された商品を梱包箱詰めし、購入者へ発送する。近年ネット通販が非常に売上を伸ばしており、年々出荷数は増加している。



▲年々出荷数が増加しているネット通販部門の作業ライン

「無印良品」以外の外販物流への事業展開

2003年、物流と検品の両機能を兼ね備えた総合物流企業ならではの実績と経験を活かし、「無印良品」以外の外販物流事業を開始した。現在のところ、取扱商品の9割が「無印良品」、1割が外販事業となっているが、「今後、新規顧客開拓に一層注力し、将来的には外販事業を取扱全体の半分位に伸ばしたい」と柴嶺社長は今後を見据える。



▲ハンディ情報端末を有効に使い、効率良く作業を行う

一人一人のマンパワーを発揮させる

同社の強みの一つは、効率的に多品種・少量出荷に対応できる従業員のマンパワーが挙げられる。従業員（274名、うちパート220名）の8割は女性が占める。従業員の仕事への意欲は高く、半数以上が倉庫内の作業に使用されるフォークリフトの資格を有している。

「1番大事なのは人。仕事へのモチベーションがどれだけあるかで業績に大きな違いが出てくる」と柴嶺社長は語る。社員旅行の復活、確定拠出年金の導入など、従業員の働く環境に心を配る。従業員を第一に思う経営姿勢がひしひしと伝わってくる。



▲「当社の強みは1人1人のマンパワー」と柴嶺社長。